めざす姿
いい声
いい顔
いい心

戸崎っ子だより No.14

さらに育てる：伝え合う力・つながる力・挑戦する力・考動する力！

R8．10月文責　古奥

教育目標：　夢と目標を持ち努力と挑戦を重ね　自信を身に付ける児童の育成

実りの秋　お米の収穫～稲刈り体験～















学校運営協議会委員の宮川忠正さんの田んぼをお借りして６月30日に植えた苗が、すくすく育ち、穂が実りました。今回も、４年生から６年生までの児童が、のこ鎌を使って刈り取る体験をしました。子どもたちは腰を曲げて刈ることの大変さを感じていました。また、この日は、地域のヘルスメイトの方々が、宮川さんの田んぼでとれたお米を使ってご飯を炊き、おにぎりにしてくださいました。１年生から６年生までが体育館に集まり、おにぎり２個をみんなでいただきました。お米のつやと甘さ、そして、ヘルスメイトの方々の愛情いっぱいの新米のおいしさを味わいました。子どもたちは、「つやつやしている、もちもちしている」などの感想をもち、おいしくいただいていました。宮川さんとご家族の皆様、ヘルスメイトの方々、ありがとうございました。宮川さんもからは「農業、食料の大切さや世界の気候変動にも興味をもって、勉強してほしい」と話されていました。お米のおいしさとともに、農業の生産を守り続ける大切さや農作物の育つ環境についても考える機会になりました。

平和学習　６年生

修学旅行前の10月７日、森北にお住いの中尾勇二様からお話を聞く機会をいただきました。中尾様はチャレンジ先生として、週に１回程度１年～３年生の学習のまる付けをしていただいています。

中尾様の伯父様が復員され、戦後しばらくたって本を執筆し、その本の記録をもとに話をされました。伯父様は当時都城の特攻部隊の基地に配属され、出撃命令が出る前に、故郷にお別れを言いたく、戦闘機で都城から戸崎小上空を旋回したこと、その時の気持ちや上空から見た戸崎の様子等を伝えていただきました。当時の人々が尊い命をお国のためにささげる気持ち、それを受け止める家族の気持ちを想像すると胸が締め付けられる思いがします。中尾様は人と人が友好に過ごすこと、友達と協力することの大切さも伝えていただきました。

また、９月15日には「菊池飛行場を未来に伝える会」の小山内稔様にも話を伺いました。身近なところで起きていた戦争について知り、長崎の修学旅行へでかけます。※台風30号が九州に接近上陸の予報がでて、安全を確保するため10月26日（月）は菊池市一斉臨時休業日になりました。25日、26日に長崎に修学旅行へ出かけるところでしたが、延期になりました。延期日は12月17日（木）18日（金）です。





山口久代様、田尻敬様、稲田京子様も話を聞きに来られました。

子どもたちの感想から

・毎日が幸せなのも、自分たちが生きているのも当たり前じゃないと思いました。毎日に感謝していきたいです。

・戦争の恐ろしさが想像できました。想像していたより何倍も怖いと思いました。

今年度も戸崎小ホームページで学校、子どもたちの様子をお伝えします。また、「戸崎っ子だより」は地域の方へもお伝えします。